

## I 認証評価結果

大阪教育大学は、大学評価・学位授与機構が定める大学評価基準を満たしている。

主な優れた点として、次のことが挙げられる。

- 学校危機メンタルサポートセンター（全国共同利用施設）を設置し、附属池田小学校事件の被害者に対して長期的なケアを行うとともに、学校危機に関するトラウマ回復及び学校危機管理に関する調査研究を行っている。
- 教育学部（第二部、天王寺キャンパス）では夜間5年制の小学校教員養成課程を設置している。
- 学校安全教育の推進を図るため、共通基礎科目に「学校危機と心のケア」を開講し、さらに、教員養成課程には、全学生を対象とした必修科目「学校安全」を開設することとしている。
- 文部科学省の現代GPにおいて、平成17年度に「知財教育のできる教員養成システムの構築」が採択されており、知的財産教育を行うことができる教員の養成を目指している。そのほか、平成18年度に「地域連携学校教育のできる教員養成」が採択されており、地域に愛着を持ち、地域に根ざした子どもを育成することのできる教員の養成を目指している。
- 文部科学省の教員養成GPにおいて、平成17年度に「大学院における採用前教育プログラムの開発」が採択されており、「授業づくり」「授業ケーススタディ」などの授業実践学の科目を開講している。  
（天王寺キャンパス）そのほか、平成17年度に「広域大学間連携による高度な教員研修の構築」が採択されており、教育の今日的課題を解決し得る力量を持った教員の育成に努めている。
- 平成19年度に文部科学省の社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラムの「大学と学校・教育委員会の連携による教員免許所持者のための即戦力教育プログラム」、文部科学省の専門職大学院等教育推進プログラムの「学校組織の危機対応教育プログラムの開発」が採択されている。
- 学生FD委員会を設置し、学生をFDの企画段階から参画させ、教員と合同のFD事業を推進している。このことにより教育の質の向上や授業の改善の効果を高めている。

主な改善を要する点として、次のことが挙げられる。

- 大学院修士課程の一部の専攻及び専攻科においては、入学定員超過率が高い、又は入学定員充足率が低い。
- 天王寺キャンパスにおいては、学生が使用できるプリンターの不足等が見られ、学習環境面における学生への配慮が必要である。